共立女子大学　文芸学部　文芸学科　カリキュラム・ツリー

ディプロマ・ポリシー

DP 1
【知識・理解】
認定単位とされた、所定の条件を満たした者の修了に相当する者に対する。

DP2
【コミュニケーション】
学習に対して主体的に学び続けたり、自己の考えを言語表現力と情報スキルを身に付けている。

DP3
【多様性の尊重】
他者の考えを受け容れ、相手の立場を理解する力や他者の多様性を尊重している。

DP4
【協働力】
他者の考えを受け容れ、相手の立場を理解する力や他者の多様性を尊重している。

DP5
【問題解決】
問題を的確に分析する力を身に付けている。

DP6
【倫理的思考】
調査を実施・解析するための倫理的思考を身に付けている。

DP7
【社会貢献】
社会の課題解決に向け、地域、その他社会と良好な関係を築くことができる。

DP8
【リーダーシップ】
他者を尊重し、目標の実現に必要な行動を自己の責任と共に取り組むことができる。

卒業認定・学位授与

卒業認定・学位授与ガイドライン

学位プログラム

CP2-6
卒業生が社会でのキャリアを形成するに、専門教育を行なうとともに、「自己・他者・社会」を理解し、「自己」を成長させ、「他者」と「社会」とのよりよい関係を築くことができるように、学生を育てます。

CP2-3, 2-4, 2-5
学生が、「人・コミュニケーション・ビジネス」に取り組む実践的な「卒業研究ゼミナール」を通じて、「自己」と「他者」、「社会」との関係性を理解し、「自己」を成長させ、「他者」と「社会」とのよりよい関係を築くことができるように、学生を育てます。
専門的な知識・技能を活用し、論理的、倫理的に考察することを、「卒業研究ゼミナール」を通じて、「自己」と「他者」、「社会」との関係性を理解することができるように、学生を育てます。
PBL（Project Based Learning/Problem Based Learning）の教育方法を用いた実践的な「卒業研究」を通じて、「自己」と「他者」、「社会」との関係性を理解することができるように、学生を育てます。
卒業研究の成果は、「卒業研究発表会」を通じて、「自己」と「他者」、「社会」との関係性を理解することができるように、学生を育てます。

CP2-2, 2-4, 2-5
学生が、「人・コミュニケーション・ビジネス」に取り組む実践的な「卒業研究ゼミナール」を通じて、「自己」と「他者」、「社会」との関係性を理解することができるように、学生を育てます。
専門的な知識・技能を活用し、論理的、倫理的に考察することを、「卒業研究ゼミナール」を通じて、「自己」と「他者」、「社会」との関係性を理解することができるように、学生を育てます。
PBL（Project Based Learning/Problem Based Learning）の教育方法を用いた実践的な「卒業研究」を通じて、「自己」と「他者」、「社会」との関係性を理解することができるように、学生を育てます。
卒業研究の成果は、「卒業研究発表会」を通じて、「自己」と「他者」、「社会」との関係性を理解することができるように、学生を育てます。

CP2-1
「学生」として、学習課題の選択肢に、「自己」と「他者」、「社会」の関係性を理解することができるように、学生を育てます。
「学生」として、学習課題の選択肢に、「自己」と「他者」、「社会」の関係性を理解することができるように、学生を育てます。

CP1
「学生」として、「自己」と「他者」、「社会」の関係性を理解することができるように、学生を育てます。

カリキュラム・ポリシー

学生プロジェクト

専門科目

基礎科目

ジョブ・ローテーション

ジョブ・ローテーション

ジョブ・ローテーション